

あなたと未来を協創するイベント「docomo Open House'23」をオンラインで開催

株式会社 NTT ドコモ（以下、ドコモ）は、ドコモの先進技術を中心とした取り組みをご紹介するイベント「docomo Open House'23」（以下、本イベント）を2023年2月2日（木曜）から2月28日（火曜）までオンライン上で開催し、全21展示を出展します。また、本イベント開催に先駆け、本日15時からティザーサイト（事前告知ページ）を開設し、展示名を公開します。

(<https://www.docomo.ne.jp/corporate/technology/rd/openhouse/openhouse2023/>)

本イベントは、IOWN[®]（Innovative Optical and Wireless Network）^{※1}構想の実現に向けたドコモグループの事業を支える R&D を中心とした取り組みを紹介するものです。ドコモが取り組むネットワーク技術、サービス開発、ユースケースの創出や検討などの社会実装に向けた取り組みを紹介し、パートナーの皆さまとの新たな事業創出やイノベーション創出につなげます。

「それはもう空想じゃない。」をキーメッセージに、5G Evolution & 6G に代表される通信技術をはじめ、コミュニケーション、都市デザイン、ヘルスケアなどさまざまな分野における全21展示を、それぞれの技術が実現する未来像をわかりやすく描いた設計図＝「Vision Visualize（ビジョンビジュアライズ）」とともに展示します。



ドコモは IOWN 構想の実現に向け、研究開発や先進技術を活用した新たな事業創出やイノベーション創出を加速し、その先の 6G を見据え、お客さまへ「驚き」と「感動」を提供するとともに、さらに幅広いパートナーの皆さまと新しい価値や協創の実現をめざして取り組んでまいります。

■ 開催概要

イベント名称	「docomo Open House'23」～あなたと未来を協創するイベント～
会期	2023年2月2日（木曜）～2023年2月28日（火曜）
参加方法	オンラインサイト
ティザーサイト	https://www.docomo.ne.jp/corporate/technology/rd/openhouse/openhouse2023/ 2022年12月5日（月曜） 15:00 ～ 2023年2月2日（木曜）
オンラインサイト	https://www.docomo.ne.jp/corporate/technology/rd/openhouse/openhouse2023/ 2023年2月2日（木曜）～2023年2月28日（火曜） サイトのオープン時刻については決まり次第ティザーサイト上でご案内します。
主催	株式会社 NTT ドコモ

※1 オールフォトニクス・ネットワーク^{※2}、デジタルツインコンピューティング^{※3}、コグニティブ・ファウンデーション^{※4}の3つの要素でスマートな社会を実現していく取り組み。

※2 ネットワークから端末まで、すべてにフォトニクス（光）ベースの技術を導入し、これにより現在のエレクトロニクス（電子）ベースの技術では困難な、圧倒的な低消費電力、高品質・大容量、低遅延の伝送を実現するネットワーク。

※3 実世界を表す多くのデジタルツインに対して交換・融合・複製・合成等の演算（デジタルツイン演算）を行うことにより、モノ・ヒトのインタラクションをサイバー空間上で自由自在に再現・試行可能とする計算パラダイム。

※4 クラウドからエッジコンピュータ、ネットワークサービス、ユーザー設備などレイヤの異なる ICT リソースの配備・設定・連携、そして管理・運用を一元的に実施する仕組み。

* 「IOWN」、「コグニティブ・ファウンデーション」は、日本電信電話株式会社の商標又は登録商標です。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 NTT ドコモ
R & D 戦略部 技術広報担当
dcm-oph-info-ml@nttdocomo.com

1. 「docomo Open House'23」概要

本イベントは、ドコモグループが取り組む先進技術やプロジェクトから 21 展示を厳選し 5G Evolution & 6Gをはじめ、ネットワーク、ヘルスケア、都市デザイン、コミュニケーション、MaaS の 6 つのカテゴリに分類し、オンライン展示します。5G Evolution & 6G では、超低遅延ネットワークで人間の感覚を拡張することを可能にする「人間拡張基盤」の最新技術や、IOWN 時代のデバイスのコンセプトについてご紹介します。

2. オンラインサイト画面イメージ

キーメッセージ「それはもう空想じゃない。」にあわせて、21 展示それぞれの技術がめざす未来像をわかりやすく描いた設計図 = “Vision Visualize (ビジョンビジュアライズ)” の展示のほか、取り組みのビジョン、今後のチャレンジについてご紹介します。また、21 展示の開発担当者がそれぞれの技術を説明する動画配信も予定しています。

ホーム > 企業情報 > 技術情報 > ドコモのR&D (研究開発) > ドコモの展示イベント docomo Open House > docomo Open House'23

5G Evolution&6G 超カバレッジ拡張

▶ English



▶ 展示パネル (日本語)
▶ 動画
▶ 関連サイト

6G-IOWN推進部ある開発者が思い描く未来の話

もしもし、こちら深海です。
はいはい、こちら月面です。

「まずは陸上の通信カバー100%を。それから空と海、宇宙です。通信エリアを開拓すれば、きっと新しい産業が生まれてくる」
小さな声で淡々と語る彼の野望は大きい。
空・海・宇宙を含むあらゆる場所での高速通信エリアの拡大は、国からの期待も高まる重要ミッションである。
そこでこの開発チームが取組むテーマが、あらゆるエリアをカバーしどこでもつながる環境を構築する「超カバレッジ拡張」だ。
通信設備を敷せ空を飛ぶ航空機HAPSから。
さらに上空を旋回する衛星GEO・LEOから。そして海中ドローンから。通信エリア拡大のために、あらゆる手段の検討が今まさに進められているという。

「険しい登山道でも、NYに向かう飛行機のなかでも、あたりまえにスマホが使えるように」
災害対応や地域課題の解決はもちろん、エンターテインメントや産業分野への活用。可能性は考えるほど無限に広がる。
地球上、いや、この宇宙上の高速通信環境がついには整ったら何がしたいかと尋ねると、一人がこう答えた。
「深海にいる人と宇宙にいる人で恋愛したっていいわけですよ」
映画のような話がいよいよ現実になる。
人類史上最長記録の遠距離カップルが誕生する日もそう遠くないようだ。

▶ docomo Open House'23